



今月は

## 豊野の昔ばなし

後世に残そう。  
地域に伝わる  
おとぎ話の世界。

### 響ヶ原の戦い

4百年ほど前の天正9年、島津義久から阿蘇氏攻めを命じられた人吉の相良義陽は、12月1日、8千の軍勢を率いて八代から御船を目指しました。その日は娑婆神峠に陣を構え、中央の赤峯尾城、甲佐の豊内城を攻め落とし、翌日には響ヶ原へ陣を進めて兵をねぎらう宴を開いていました。御船城主の甲斐宗運はこの機をとらえ急襲。宴たけなわの相良軍はなすすべなく、多くの兵が討たれ、相良義陽も戦死しました。後にこの地には供養碑が建てられましたが、12月2日の夜には、馬の蹄や切り合う刀の音に交じって兵士の勇ましい声が聞こえてくると言い伝えられたそう。

イラスト／村上明日香  
(不知火美術館学芸員)



▲7月14日、みすみ保育園で夏祭りが開かれました。園児や保護者らは踊りや遊びコーナーを楽しみ親睦を深めていました。



今月は  
三角町の話題を  
広報特派員 宮川勝が  
お届けします

▲創業101年目を迎えた戸馳島の篠崎造船。長年、船を建造・修繕してきました。現在、外務省からの依頼で、世界の離島を巡回し活躍する ODA (政府開発援助) の医療船を建造中。進水式が開かれます。

とき 8月26日(土) 10時

ところ 篠崎造船

餅投げも開催予定です。

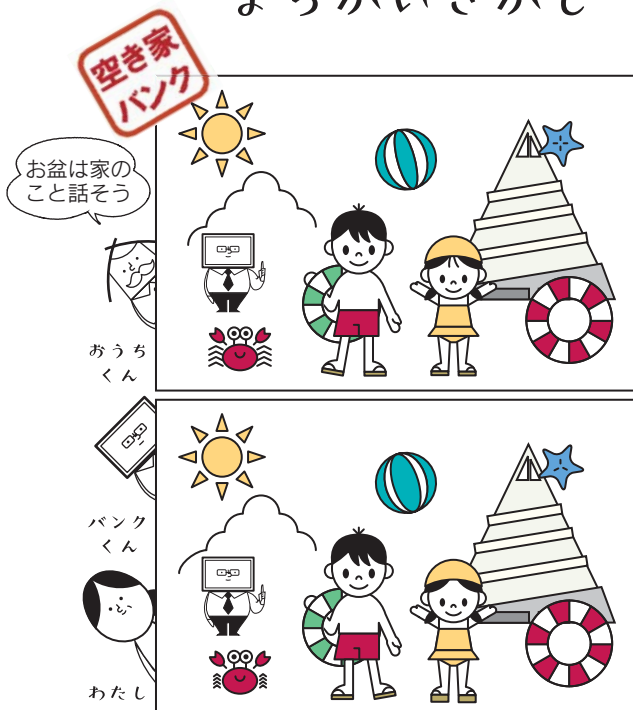
皆さん、奮ってご参加ください。

見た！聞いた！  
地域の魅力再発見！

広報特派員や  
地域おこし協力隊が  
市内で起きた出来事を  
伝えます。

空き家対策 おうちくん・バンクくん・わたしの

## まちがいさがし



7つのまちがいをみつけてね。答えは27ページ。

## 市民の何でもランキング

あなたに最も身近な人が選ぶランキングを発表。何かを決めるときの参考にしてみませんか。

今回のテーマ

「夏に食べたいものといえば？」

市民  
443人  
の回答

1位 133票 かき氷、アイス

2位 107票 そうめん、そば

3位 71票 スイカ

PICK UP!

かき氷

頭が痛くなり

ながら食べる

のがいい

水元 優李さん

(不知火小5年)



冷やし中華  
いろんなものが  
入っていて  
おいしい

吉田 幸平さん  
(不知火小6年)

次号からは「あなたはどっち」がスタート

初回のテーマは「巨峰派 / マスカット派」

回答は市公式LINEやメール、お便りです。

回答期限 8/10(日)



市公式 LINE

## 素朴な美しさを人々に

「喜ばれることが一番。素朴な美しさを使う人の生活の一部になればうれしいです。」と話すのは、小川町に住む河島哲也さん。独学でクラフトバンド雑貨制作を始めて3年目を迎える。今ではワークショップを開くほどの腕前だ。

作品は、地域の物産館や事業所内で販売されている。

「複雑そうですが、基本の編み方の繰り返し。土台となる底をきちんと作ることで生まれる形の美しさに魅了されています。出来上がった時の達成感は何とも言えません。」と河島さん。仲間と教え合い、刺激を受けながら制作するのが楽しいのだという。オリジナル作品にも挑戦したいとほほ笑む河島さん。日々、工夫を凝らしながら設計し、丁寧に編み込んでいく。



河島 哲也さん

就労支援協会 スキップ  
☎0965-52-5112

1 取っ手の編み込み作業 2 形の決め手となる底編みに取り掛かる河島さん 3 「乙女かご」

手しごとさんぽ

ものづくりをする手から生まれる作品は暮らしを心豊かに彩る。そんな命を吹き込む手仕事を紹介します。